

もくじ

| | | | |
|---------------|---|-----------|----|
| えび人 vol.68 | 2 | 市民の広場 | 10 |
| 今号の表紙 | 3 | ホール・ギャラリー | 12 |
| HUGHUG子育て | 4 | 相談 | 13 |
| いざという時に備えて | | 図書館 | 14 |
| 避難所運営訓練に参加しよう | 6 | | |

「広報えびな」の共通マークとルール

- 開日時・日にち 開期間 開時間 開場所 開対象 開定員
- 開内容 開講師 開費用 開持ち物 開その他 開任期
- 開条件 開主催 開Eメール 開ホームページ 開問い合わせ
- 開申し込み 開予約制 開開祝日を除く 開休み

高齢者対象の教室など えびな健康マイレージ対象

市外局番…省略している場合はすべて「046」です
 市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492海老名市役所〇〇〇課行」で届きます
 市役所開庁時間…省略している場合は原則「月～金8時30分～17時15分」

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。ご協力ありがとうございました。

題字

えびな



「び」の形が一番むずかしかったです。社家小学校 田中大貴さん(11歳)

写真

タイトル：鳩川の水遊び
 撮影場所：鳩川橋
 撮影者：国分北在住 小林祐二さん



編集雑記

ことは関東大震災が発生してから100年の節目の年。私は毎年、年に1度の自治会の防災訓練に参加する程度でしたが、ことは防災グッズを見直したり、非常食を買い足したりしています。皆さんも日頃の備えを見直し、いざという時に慌てないよう準備してみてもいいのでは。(F)

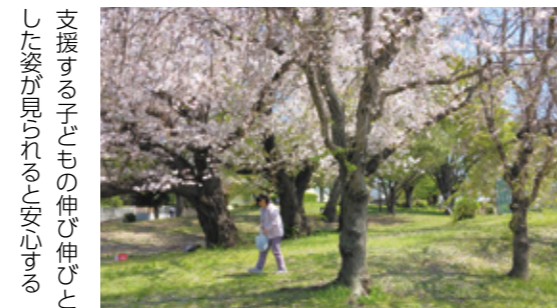


今できることをやってきただけ

「子どもと関わることも仲間と協力し合うことも楽しくて好き」と目を輝かせる下地さん。障がい児が余暇を楽しめる居場所になればと、仲間と一緒に水泳指導のボランティアを約30年続けています。

言葉がうまく出せなくて思いを伝えづらい子には、行動の後ろにある気持ちにもその子の視線で寄り添うことを心掛けます。「そうしているとな、最初は不安で保護者のそばを離れられなかった子が、徐々に伸び伸びとした姿を見せてくれるようになる。自分から、ありがとう、が言えたねとか、ほんの小さな変化だけど、私にとっては大きな大きな喜び。そんな日はすごくいい気分です。」と、声を弾ませて話します。

「できることと楽しいことをただその時にやってきただけ」という下地さん。下地さんの周りには、今日も明るい笑顔があふれています。



昨年始めたハンドベル。これも今できること。

今月のえび人

下地草子さん (大谷北在住・73歳)

幼稚園教諭やコミュニティ保育のスタッフを経験。水泳指導ボランティアや、障がい児の生活支援にも長年携わる。国内外の女性や子どもへの支援を行う団体でも活動中。